

港北区移動情報センターだより

移動情報センターは、障害のある方の外出・移動についての相談窓口です。人・車によるサポート、外出支援についての情報提供やお手伝いをします。



事業内容

支援制度のご案内
サービス事業所等（ヘルパー事業所・タクシー事業所など）の情報提供
ガイドボランティア（コーディネーター・事務取扱）

対象となる方

移動に関する情報・支援を必要とする、障害児・者およびそのご家族 など

地域の作業所、活動ホームに行ってきました！

作業所、活動ホームと呼ばれる障害のある方が日中活動をおこなっている施設は、港北区だけでも実は数十か所あります。クッキーやマドレーヌ、フルーツケーキやジャムなどの食べ物や、木工製品、アート作品などの自主制作アイテムの販売、配達や地域の清掃活動など、様々なかたちで地域に根ざした活動を行っています。感染拡大でなかなか訪問することができませんでしたが、地域での活動も少し戻りつつあり、移動情報センターもタイミングをみてお邪魔しています。

今回は、福祉系大学の実習生2名も同行し、わーくす太尾、コミュニティかれん、しんよこはま地域活動ホームに伺いました。わーくす太尾までは、利用しているメンバーのお二人におしゃべりしながら案内してもらい、旅行やイベントの写真をしながら日常の様子を説明して頂きました。かれんではイラスト、手芸などの自主制作製品をたくさんみせてもらい、製作中の細かい作業やオリジナリティ溢れる作風に感嘆の声が上がっていました。しんよこはま地域活動ホームでは、館内を見学させてもらったのち、地域拠点としての役割やサービス、設備についての説明をもらい、多機能さや幅広い活動範囲を改めて知ることができました。実習生からも「皆さんがフレンドリーに話しかけてくださりとても賑やかで楽しかったです」との感想が上がっていました。



・わーくすまで案内して頂きました



・創立20年を過ぎて看板にも風格が…



・地域の方も立ち寄りやすいかれん



・一点モノの素晴らしいグッズ

コーディネーターからのよい情報

以前は、活動ホームのバザーや地域のお祭り、区役所、地区センター、市営地下鉄駅での販売など、街中で様々な活動をしている地域作業所の皆さんに出会うことが多くありました。ここ数年は外に出る活動が難しくなりましたが、最近は感染防止対策をしっかりと、明るく楽しく活動されている姿を様々な場所で見かけます。地域で働く皆さんに会ったら気軽に声を掛けてください、そして事業所にも寄ってみてください。知る人ぞ知るおいしいお菓子やすばらしいグッズを製作、販売している地域作業所がたくさんあります。通所同行や日中活動のボランティアを募集しているところもありますので、移動情報センターまでお気軽にお問い合わせください。

🌿 お出かけ耳寄り情報

🐾 「夢見が崎動物公園」へ行こう!! 🐾

日吉からちょっと足を延ばして、川崎市幸区に入ったところにある、**夢見が崎動物公園**をご存じでしょうか？

レッサーパンダやペンギンなどのかわいい人気者だけでなく、シマウマやシカ、ラマやマーコールなど、大きな動物たちもいます。孔雀やルリコンゴウインコ、コバタンなどの珍しい鳥類もたくさんいて、年中無休・無料とは思えない充実した楽しい動物公園です。お弁当を持ってのんびり余暇外出におすすめです。

【日吉駅東口バス停① 日95/新川崎交通広場行き 夢見が崎動物公園前下車 徒歩7分】



🌿 ガイドボランティア募集中!

ガイドボランティアとは、ひとりで外出することが困難な障害のある方の外出支援をするボランティアです。学校や日中活動への同行、休日の余暇活動や買い物の付き添いなど、幅広い内容で活躍してくださっている方がたくさんいらっしゃいます。ボランティア活動には保険が適用され、奨励金も支払われます。移動情報センターは、横浜市内の事務取扱団体として登録を受け付けると共に、安心安全な活動のためのサポートをしています。

🌿 こんなニーズがあります!



週に1日、自宅から学校まで、自力登校練習の見守りで同行して下さる方がいないでしょうか？

【中学校個別支援級に通う生徒の保護者より】

月1~2回、作業所から徒歩5分程度のバス停まで一緒に行っていただき、正しいバスに乗せるまで見守ってほしいのですが…

【作業所の職員さんより】



詳しくは、移動情報センターまでお問い合わせください。

港北区移動情報センター専用電話

045-543-1947

FAX: 045-531-9561
odego@kouhoku-shakyo.jp



〒222-0032
横浜市港北区大豆戸町 13-1 吉田ビル 206

